Logitec Walkman®用録音アダプタ

クイックガイド

LIC-WMREC03P　ウォークマン用WM-PORT接続型録音アダプタ

Walkman、ウォークマンは、ソニー株式会社の登録商標です。なお、以降の本文中ではTM、®マークは省略しています。

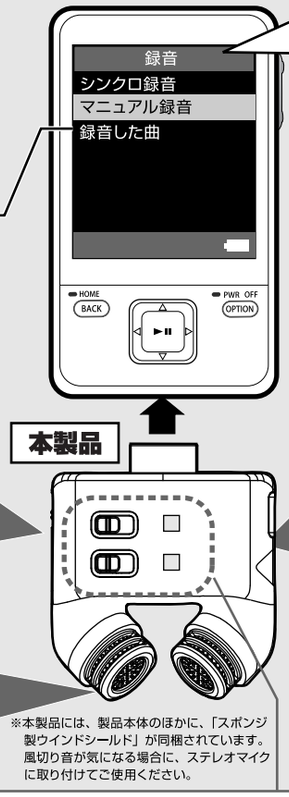
このたびは、ロジテックのウォークマン用録音アダプタをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は WM-PORT を搭載した「ウォークマン」でご利用いただけます。このクイックガイドでは、本製品の導入手順と基本操作について説明します。本書をお読みになり、正しく導入作業をおこなってください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込み等は考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

- 講演、演奏など著作権を侵害するおそれがある音声は、主催者の許可を得たうえで録音してください。
- 重要な音声を録音する際は、必ずテスト録音してください。万一正常に録音できなかった場合でも、弊社では一切責任を負いません。

本製品は、「ウォークマン」のWM-PORTに接続して使用する、「ウォークマン」専用高性能マイクアダプタです。音割れを検知するピークインジケータ、録音レベルを下げるアッテネータを搭載しています。外部入力端子を搭載しており、テープレコーダーなどの外部ソースも録音できます。

本製品を接続すると、自動的に「ウォークマン」に認識されます。
録音の開始／停止、音質の調整は「ウォークマン」のメニューの「録音」から操作します。操作については、「ウォークマン」の取扱説明書をお読みください。



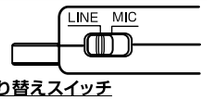
ウォークマン

（「ウォークマン」は同梱しておりません）
WM-PORT を搭載し、ダイレクトエンコーディング機能を持つ「ウォークマン」で使用できます。2009 年 6 月現在、接続できる「ウォークマン」は次の通りです。

NW-A828	NW-A829	NW-A829/N
NW-A916	NW-A918	NW-A919
NW-A919/BI	NW-S615F	
NW-S616F	NW-S715F	
NW-S716F	NW-S718F	
NW-S703F	NW-S705F	
NW-S706F	NW-S706F/T	
NW-S605	NW-S603	

※NW-A805/A806/A808 は録音機能がないためご利用になれません。

側面



マイクレベル切り替えスイッチ

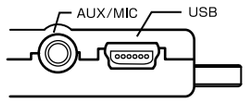
◆ MIC：　本製品のマイク、または AUX/MIC に接続した外部マイクで録音する場合に選択します。アッテネータ（ATT）、オートゲインコントロール（AGC）の設定は有効です。
◆ LINE：　AUX/MIC に接続した外部アンプや、オーディオ機器の音源を録音する場合に選択します。アッテネータ（ATT）、オートゲインコントロール（AGC）の設定は無効です。

ステレオマイク（L：左チャンネル、R：右チャンネル）

音声を録音するためのステレオマイクです。X-Y マイクを採用しています。奥行きや定位感に優れた自然なステレオ録音ができます。

※本製品には、製品本体のほかに、「スポンジ製ウインドシールド」が同梱されています。風切り音が気になる場合に、ステレオマイクに取り付けてご使用ください。

側面



USB インターフェース：Mini-B タイプ（USB）

別売の AC アダプタ * を USB ケーブルで接続することで、「ウォークマン」を充電しながら録音できます。
※ただし、NW-S603/S603K/S605/S703F/S705F/ S706F は除きます。
* 推奨アダプタ：
LPA-ACWU01BK/WH
LPA-ACWD01BK/WH
LPA-ACWDU01BK/WH
（ロジテック製）
また、USB ケーブルを利用してパソコンと「ウォークマン」の通信が可能です。

3.5mm ステレオミニジャック（AUX/MIC）

テープレコーダーやレコードプレーヤーなどのオーディオ機器（外部ソース）を接続します。
※外部ソースを接続すると、自動的に本製品のマイクはオフになります。

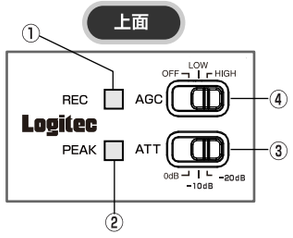
①録音ランプ（REC）

本製品を「ウォークマン」のWM-PORTジャックに接続し、録音可能な状態になると、青色に点灯します。

②ピークインジケータ（PEAK）

録音中、録音レベルが一定以上になると赤色に点灯します。録音中に常に点灯している場合、音量が大きすぎて音割れする可能性があります。アッテネータ（ATT）、オートゲインコントール（AGC）またはマイクレベル切り替えスイッチを操作して録音レベルを調節してください。

上面



③アッテネータ（ATT）

録音レベルを下げる（減衰）スイッチです。大音量の音声を録音するときは、オートゲインコントロールと組み合わせて音割れを防止できます。
◆0dB：　アッテネータを使用しません。
◆−10dB　：録音レベルを 10dB 下げます。
◆−20dB　：録音レベルを 20dB 下げます。

④オートゲインコントロール（AGC）

本製品は、内蔵マイクに入力される音量が突然変化したときに、自動的に安定した録音を可能にする、「オートゲインコントロール機能」を搭載しています。このスイッチで、オートゲインの効果を調節します。

マイクレベル切り替えスイッチを「LINE」にした場合、オートゲインコントロール、アッテネータの設定は無効になります。

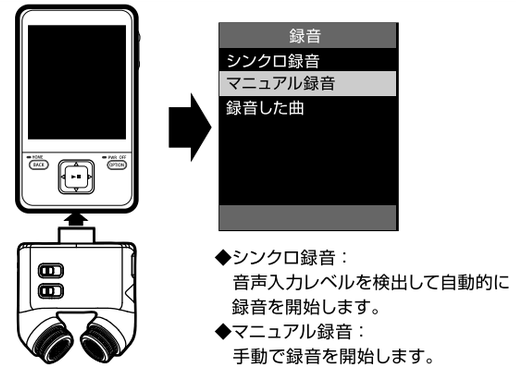
録音してみましょう

本製品を「ウォークマン」に接続し、音声を録音してみましょう。
本製品を使用する前に、最新の「ウォークマン」ソフトウェアにバージョンアップしておきましょう。

「ウォークマン」の操作方法や録音に関する制限事項については、「ウォークマン」の取扱説明書をお読みになり確認してください。

① 本製品を「ウォークマン」に接続します

本製品を「ウォークマン」のWM-PORTジャックに接続します。自動的に「ウォークマン」に認識され、録音（REC）ランプが点灯します。
「ウォークマン」の画面に「録音」メニューが表示されますので、録音方法を選択します。
メニューが表示されない場合は、「ウォークマン」を操作してメニューを表示します。



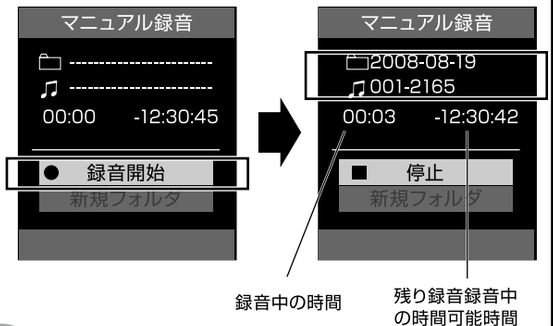
「ウォークマン」の画面イラストは NW-A828 のものです。それ以外の機種では画面表示が異なることがあります。

◆シンクロ録音：
音声入力レベルを検出して自動的に録音を開始します。
◆マニュアル録音：
手動で録音を開始します。

② 録音を開始します

「録音開始」を選択すると、録音が始まります。
「ウォークマン」の画面では、録音時間のカウントが始まります。

フォルダ名、ファイル名が自動的に設定されます。



おすすめ設定

次の例を参考に、録音時にピークインジケータがひんぱんに点灯しないように調節してください。

この設定は、正常な録音を保証するものではありません。重要な音声を録音する際は、テスト録音のうえ微調整してください。

ロックなどのスタジオ録音	マイクレベル切り替えスイッチ　：LINE
吹奏楽などの室内録音	マイクレベル切り替えスイッチ　：MIC/LINE ATT　：−10dB/−20dB AGC　：OFF
アコースティックギターなど比較的音量の小さい楽器	マイクレベル切り替えスイッチ　：MIC ATT　：0dB AGC　：OFF
会議の録音（会議室）	マイクレベル切り替えスイッチ　：MIC ATT　：適宜 AGC　：LOW/HIGH
講演や授業（講堂）	マイクレベル切り替えスイッチ　：MIC ATT　：適宜 AGC　：HIGH

③ 録音を停止します

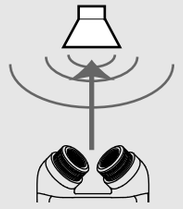
「停止」を選択すると録音を停止します。
録音データは自動的に保存されます。
これで録音は完了です。

録音した音声を再生するには

録音したデータは、録音日のフォルダ内に自動的に名称が割り当てられて保存されます。録音データを選択すると音声を再生することができます。

マイクの向き

自然な定位でステレオ録音するためには、本製品の左右マイクの中心線の延長線上に音源が位置するようにしてください。



録音設定により、録音データの再生音量は大きく変化します。「ウォークマン」の音量設定によっては、突然の大音量で耳を傷めることがありますので、ボリュームを絞ってから再生を始めてください。

録音データのパソコンへの転送

「ウォークマン」に録音した音声データは、次の方法でパソコンに転送できます。転送には「SonicStage」などのソフトウェアを使用します。

- 「ウォークマン」に付属のケーブルで「ウォークマン」とパソコンを接続
- 本製品を「ウォークマン」に接続した状態で、別売の USB ケーブルを使用して本製品に接続

転送方法については、「SonicStage」のオンラインヘルプなどを参照してください。

音声データ容量のめやす

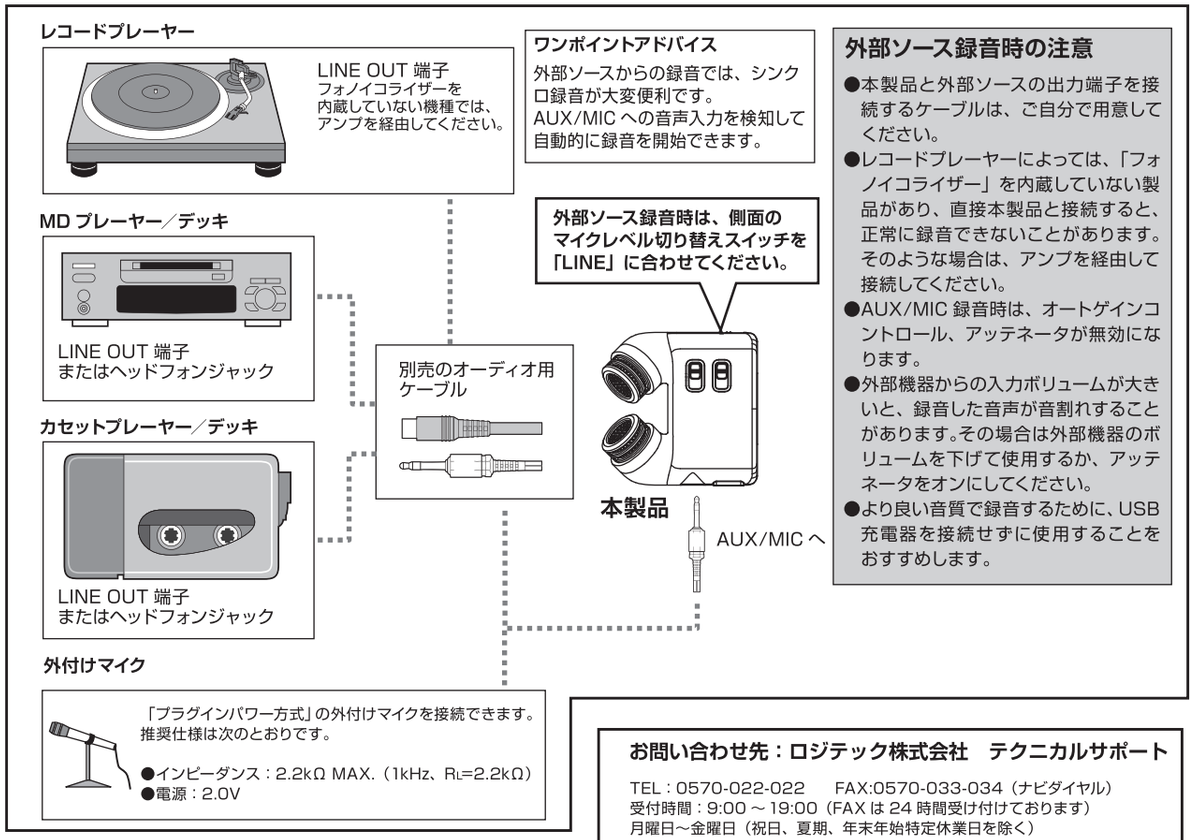
・「ウォークマン」に録音したデータの容量は、録音品質により変わります。高音質の場合はデータ容量が大きくなります。
・録音可能時間は「ウォークマン」のバッテリーの残り容量に依存します。本製品の電源は「ウォークマン」から供給されますので、録音時は「ウォークマン」単体で使用する場合よりも電力を多く消費します。したがって、録音可能時間も短くなります。

音声データのフォーマット

・録音データのフォーマットとビットレートは、「ウォークマン」側で ATRAC または PCM から選択します。
・他のフォーマットに変換する場合は、いったんパソコンにデータを転送してから SonicStage などのソフトウェアでおこなってください。

外部ソースからの録音

テープレコーダー、レコードプレーヤー、およびプラグインパワー対応のマイクなどの外部ソースを、市販のオーディオ用ケーブルで本製品の 3.5mm ステレオミニジャック（AUX/MIC）に接続することで、外部ソースの音声を「ウォークマン」に録音できます。
※「ウォークマン」純正の録音用ケーブルを使用した場合と同様の機能です。
※AUX/MIC に外部機器を接続すると、本製品のマイクは自動的にオフになり、利用できなくなります。



ワンポイントアドバイス

外部ソースからの録音では、シンクロ録音が大変便利です。
AUX/MIC への音声入力を検知して自動的に録音を開始できます。

外部ソース録音時の注意

●本製品と外部ソースの出力端子を接続するケーブルは、ご自分で用意してください。
●レコードプレーヤーによっては、「フォノイコライザー」を内蔵していない製品があり、直接本製品と接続すると、正常に録音できないことがあります。そのような場合は、アンプを経由して接続してください。
●AUX/MIC 録音時は、オートゲインコントロール、アッテネータが無効になります。
●外部機器からの入力ボリュームが大きいと、録音した音声が音割れすることがあります。その場合は外部機器のボリュームを下げて使用するか、アッテネータをオンにしてください。
●より良い音質で録音するために、USB 充電器を接続せずに使用することをおすすめします。

お問い合わせ先：ロジテック株式会社　テクニカルサポート

TEL：0570-022-022　　FAX:0570-033-034（ナビダイヤル）
受付時間：9:00 ～ 19:00（FAX は 24 時間受け付けております）
月曜日～金曜日（祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

※IP 電話、ひかり（光）電話、PHS 等のナビダイヤルをご利用できない方は、
0776-27-0835（FAX：0776-22-5610）へおかけください。

ロジテック ホームページ　http://www.logtec.co.jp/

安全上のご注意

■正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために，以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

⚠警告 ここに記載された事項を無視すると，使用者が死亡または障害を負う危険性，もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●万一，異常が発生したときは．．．

本製品から異臭や煙が出たときは，ただちに使用を中止し，電源を切り，「ウォークマン」を充電中の場合は充電ケーブルをコンセントから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず，販売店にご相談ください。

●高温のまま放置しないでください。

本製品は精密な電子機器です。高温，多湿の場所，長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また，周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●車の中には絶対に放置しないでください。

本製品を高温の車内に長時間放置しておくと，破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。

●分解しないでください。

本書の指示に従って行う作業を除いては，自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災，やけどの原因になります。

●接続に使用するコードを傷つけないでください。

火災や断線の原因となります。

⚠注意 ここに記載された事項を無視すると，けがをしたり，物的損害を受ける恐れがある事項です。

● 水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。

本製品内部に液体が入ると，故障，火災，感電の原因となります。

●本体は精密な電子機器のため，衝撃や振動の加わる場所，強い磁力の発生する場所，静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。

●ご使用の際は，接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。

本製品は，パソコンや「ウォークマン」などと接続して使用が可能ですが，接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み，注意事項に従ってください。

●日本国以外では使用しないでください。

この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており，この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また，海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

■その他：こんなことにも注意してください

・衝撃や振動の加わる場所，高温・多湿の場所，直射日光が長時間当たる場所での使用，保管は避けてください。
・本製品は精密機器です。落としたり，強い衝撃を加えないでください。
・温度，湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや，暖房器具の近くなど）や直射日光が長時間あたる場所，静電気の発生しやすい場所，ホコリの多い場所には置かないでください。
・本製品が汚れたときは，水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形，変色の原因となります。

基本仕様

製品型番	LIC-WMREC03P	
保存データ形式	ATRAC 形式または PCM（ウォークマン側で設定）	
録音可能な周波数帯域	100Hz ～ 16000Hz	
指向性	単一指向性	
感度	−47dB（0dB=1V/Pa）	
搭載マイク	Panasonic WM-55A103	
コネクタ形状	ウォークマン接続用	WM-PORT×1
	ライン入力用	3.5mmステレオミニジャック ×1
	PC 接続用	USB2.0（Mini-B）×1
動作時環境条件	温度：0 ～ 40℃、相対湿度：5 ～ 95%（ただし、結露なきこと）	
外形寸法（幅 × 奥行 × 高さ）	51.0×52.0×20.3mm（突起部、Dock コネクタを除く）	
質量	約 20 g（本体のみ）	

保証規定

■保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、ソフトウェアなどの添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合。
2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

Walkman用録音アダプタ　クイックガイド（LIC-WMREC03P用）
2009年6月 第1版　ロジテック株式会社

© 2009 LOGITEC CORPORATION All rights reserved.